

北海道の水石

【水石展示会】



出品:全日本愛石協会 第30回記念 全国展in北海道

産地:幸太郎石(額平川)

銘 :雄峰

大きさ:左右46cm×高さ25cm×奥行30cm

水盤:信楽焼松皮水盤

特徴:冬枯れを想像させる色合いと質感を持ち、主峰から右方へ流れのある形状で、深い入り江と裏面にはムケもあり、多芸に癒されます。



石の拡大

出品: NHKギャラリー 北海道の自然石観賞石

産地: 神居古潭石(神居古潭溪谷)

銘: 絢爛山

大きさ: 左右27cm × 高さ18cm × 奥行15cm

卓: 紫檀つかみ足透かし彫

特徴: 蒼黒石で、古潭の激流に長い歳月をかけ洗われ、景姿の整った山形石で、起伏とじゃくれが稜線を造形し、持つ込も古く水石愛好家に好まれます。



石の拡大

【形態別百趣】 水石の形から想起される様々な名前がつけられています

雨宿り石: 上部が崖のようにせり出て庇のようになっている石、下部も上部と同じようになっている、人の居る場所があって雨宿りできることが肝要

産地: 豊似石(豊似山地)

大きさ: 左右14cm × 高さ7cm × 奥行8cm

台座: 自作



雨宿り「豊似石」

洞窟石：洞窟を連想させる石

産地：千軒石(知内川)

大きさ：左右15cm×高さ15.5cm×奥行12cm

台座：自作



洞窟石「千軒石」

段石:上面にいくつかの階段状のある石
産地:苦鷓石(トナム川)
大きさ:左右17.5cm×高さ7cm×奥行15cm
台座:自作



段石「苦鷓石」